

令和3年度  
第3回大野市総合教育会議  
会議録

日 時：令和3年12月21日（火）午後1時30分～1時50分

場 所：大野市役所 2階 大会議室

令和3年度 第2回大野市総合教育会議

日時：令和3年12月21日（火）

午後1時30分～

場所：大野市役所 大会議室

1 開会

2 市長あいさつ

3 議題

(1) 大野市小中学校再編計画（案）について

(2) その他

大野市総合教育会議出席者名簿

	役 職	氏 名
1	市長	石 山 志 保
2	教育長	久 保 俊 岳
3	教育委員 (教育長職務代理者)	馬 道 保
4	教育委員	松 谷 由 美
5	教育委員	松 田 輝 治
6	教育委員	羽 生 た ま き

(事務局)

1	行政経営部長	吉 田 克 弥
2	政策推進課長	山 崎 勝 彦
3	教育委員会事務局長	真 田 正 幸
4	教育総務課長	横 田 晃 弘
5	学校教育審議監	千 田 佐
6	こども支援課長	加 藤 智 恵
7	生涯学習・文化財保護課長	佐 々 木 伸 治
8	教育総務課課長補佐	小 林 勝 信
9	教育総務課企画主査	藤 本 久 実 子

<傍聴者>

3人

## 1 開会

―― < 市民憲章、教育理念唱和 > ――

## 2 市長あいさつ

大野市総合教育会議に、ご出席いただき感謝申し上げます。

また、日頃から子どもたちの育ちや教育の発展充実、生涯教育の推進、あるいは文化財の保護や活用といった点において、多大なるご理解とご尽力、推進に力を発揮されていることに、この場をお借りして感謝を申し上げます。

本日は、「大野市小中学校再編計画案について」を議題としている。

総合教育会議としては、今年の3月23日に改訂案を議題に意見交換をした。

その後の教育委員会で案の形でまとめられ、今年度はさらなる市民理解促進のため、説明会やパブリックコメントを経て、本日お示しの最終案をまとめたと聞いている。

私から教育委員会へお願いしたのが平成30年8月のことであり、それからは市民、住民の声を聞くところから、丁寧に、着実にしっかりと進めてきていただいたことに心より感謝を申し上げます。

本日は、この1年間の経過を踏まえながら、最終案の確認と意見交換ができればと考えている。

## 3 議題（進行：総合教育会議設置要綱第4条に基づき市長が務める）

### （1）大野市小中学校再編計画案について

―― < 資料に基づいて説明 > ――

#### 【市長】

それでは、ただ今の説明を基に、意見交換を行う。

―― < 教育委員から意見なし > ――

教育委員会でよく練られて最終案が示されているので、私の方から意見を申し上げます。

挨拶の中でも申し上げたが、本当に丁寧に、一つ一つ着実に進めていただいた。このご尽力に、心より感謝を申し上げます。

その成果もあり、本日最終的な再編計画案ができてきたので、私としても、

教育委員会の案として受けとめさせていただく。

また、昨年度の3月に、今後の大きな動きで留意して欲しい点については、先ほど少し説明があった。

意見交換や説明会の中で、今後、再編を進めていく上でご意見があった点について、市長部局の方も予算や制度的なものを一緒に考えながら、学校再編、先ほどからあった未来志向の学校を作っていくという同じ観点に立って、進めていきたいと考える。

計画を実行していくために必要な予算や体制を確保していく必要性を十分承知しているので、その点については、同じ目線を持ってやっていきたい。

#### 【教育長】

市長のあいさつでもあったとおり、計画の見直しを決定してから3年が過ぎた。

また、事務局の説明のとおりこの3年間は丁寧に、充実した取り組みを進められたと思っている。

市民の皆さんはいろいろな思いを持ちながらも、多くの方々のご理解を得られていると感じている。本当にありがたく、貴重なことだと思う。

そして、市長から市長部局としての支援についてもご理解いただいたので、心から感謝を申し上げる。

今後とも、丁寧に進めていくので、よろしくお願いします。

#### 【松田委員】

計画の案は、各地区へ何回も何回も教育長をはじめ事務局職員が、本当に丁寧に回っていただけてできたものである。

委員としても頭の下がる思いで、この場を借りて、厚くお礼申し上げる。

検討委員会もずっと傍聴した。局長はじめ職員がいろいろなところで丁寧に話をし、住民の皆さんに100%とまではいなくても、ご理解をいただけるように説明したことで、検討委員も特に大きな異議もなく、中学校2校、小学校7校で意見が落ち着いた。

2年後の再編にあたっては、学校の中のソフトは教職員の先生方に頑張ってもらっていただくようお願いすることになるが、計画案の12ページを見ると、各学校の校舎の建築の経過年数が出ている。

和泉小中学校は別にして、中学校は老朽化校舎、小学校についても多くの学校が新しくない。

この施設の老朽化はいかんともしがたい。また、備品など今回はタブレットを一人一台にして今は新しいが、それも時が過ぎればだんだん古くなる。そういったものの更新も必要になってくる。

委員としても、いろんなご意見をお聞きした中で検討し、より良いものにしていきたいが、ぜひ、施設や備品については、頑張る者の後押しとして、100%まではいかないかもしれないが、できるだけ予算措置をしていただいて、また良い方向で私たちが話ができるようにしていただけるとありがたいと思う。

【市長】

改めて、それぞれの所掌事務が違って、執行機関同士であるので、そのあたりを重々承知していただきながら、役割分担することになる。

そうした意味では、この小中学校再編計画案がいよいよ最終案になったということで、その施設に関する大規模的な改修をどういうふうにしていこうかという、大きな方向性が示せるようになってきたと思っている。

繰り返しになるが、再編計画案をこれまでのプロセスを経て、教育委員会としてまとめられるものについては、私としては尊重して、目線を合わせた中で必要な予算や体制を確保していきたいと思っているので、そこは頑張っていきたい。

他に意見がなければ議題1は以上で終了し、次のその他に移る。

(2) その他

なし

4 閉会